

心のつながりシート



俳句で地域へ元気を発信！



(児童の感想)

- 代表に選ばれてびっくりしました。私の俳句で地域の方が明るくなったら嬉しいです。

(保護者の感想)

- 子供の俳句で地域が元気になっていただければ、ありがたいです。



(取組の場面)

- 地域の方に児童の俳句で「今」を伝え、元気になってもらうことを目的に、学校の外柵に児童の俳句を掲示しています。
- 児童の俳句は4年、5年、6年の作品の掲示から始め、今後学年を増やす予定です。
- 児童の俳句作成に当たって、荒川区俳句連盟の方を講師で招聘し、御指導を受けました。

(取組の内容)

- 学校の外柵に児童の俳句を掲示し、児童の「今」を伝えることで、地域に元気を届ける。

(取組の工夫)

- 荒川区は平成27年3月「荒川区俳句のまち宣言」を行い、学校に「俳句のまち あらかわ 俳句手帳」を配布するなど俳句と縁の深い区です。そこで、コロナ禍の社会が少しでも元気になるよう、荒川区の特徴である俳句の掲示を通して地域へ元気を届けようと工夫しました。
- 国語の時間に荒川区俳句連盟の方を講師として招聘し、児童は俳句のルールの説明や作成時の注意点などの指導を受けながら作品をつくりました。

(地域の声)

- 「子供の俳句で季節を感じることができた。」「俳句を通して、今の子供が感じていることが分かって、嬉しい気持ちになった。」など、好評の声をいただいています。

荒川区立第九峡田小学校